

碓氷峠とアプトの道

当番 山奥 利光
:宮原 宏至

昭和38年までは信越線として使われていたアプト鉄道の跡を歩きます。鉄道文化むらよりトロッコ列車で峠の湯駅まで行き、熊ノ平まで歩き、帰りはめがね橋・碓井湖・坂本宿を散策し、横川駅に戻ってきます。熊ノ平までの平均勾配は6.3% ゆるやかな登り道です。

- ◎ 実施日：平成30年6月**23日(土)** 予備日 6月**24日(日)**
- ◎ 集合：東京駅新幹線21番線ホーム あさま603号 3号車(自由席) 7時10分
- ◎ 交通・コース：
行き：JR東京駅発 7:24 長野行き→8:22 高崎駅 8:42→横川駅 9:15→鉄道文化むら 9:20
トロッコ列車 10:00→峠の湯駅 10:20 待ち合わせ時間 鉄道文化むら見学
コース：峠の湯駅 10:25～アプト道～11:25 熊ノ平(昼食) 12:00～アプト道～めがね橋・碓井湖・坂本宿～碓井関所跡→横川駅 14:45 碓井湖畔でオレンジタイム
帰り JR横川駅 15:10→15:41 高崎駅 15:55→上野東京ライン→横浜駅 18:20 解散
- ◎費用 JR往復(横浜～横川6,040円、自由席特急券2,280円計8,320円) ジパング5,820円
鉄道文化むら入場券・トロッコ代(片道)800円 (15人未満の場合は900円)
- ◎持ち物：昼食、飲み物、雨具、敷物、保険証、常備薬、ウォーキングシューズ・防虫剤等々。
- ◎出欠：参加、不参加の最終確認は6月15日としますが、できるだけ早めにご連絡ください。
- ◎実施の決定 実施の有無は実施日前日の正午頃までに決定、ご連絡します。
- ◎反省会 横川駅に計画通り到着の場合は横浜で実施。
- ◎参考
 - ・横浜駅 6:39 発宇都宮行き→東京 7:05 着
 - ・マップは配布済みの {峠路探訪(トロッコ線付)}
 - ・虫(ヒル・アブ・蚊) 除け対策 スプレー・塩等
 - ・昼食場所の「熊ノ平」はお店・自販機・トイレなし。
 - ・めがね橋の下り・登り以外は緩やかな道



平成24年
遊歩道アプトの道は
めがね橋から
熊ノ平まで
1.2キロメートル
延長されました



熊ノ平から10号トンネル



7号トンネルから6号トンネル

安中市 松井田町 坂本 碓氷峠 遊歩道アプトの道ガイド

碓氷峠探訪

トロッコ線付



めがね橋上から6号トンネル



旧中山道途中、剝石山(剝)からの坂本宿



歩道・用水路が整備された坂本宿



写真博物館の両脇にトイレ有る天然温泉峠の湯でひと風呂



明治44年建造の変電所は国の重要文化財です



碓氷園所跡



アプトの道トンネル内照明は午後6時にて消灯します。夜間のトンネル内は危険です。

熊ノ平	めがね橋まで約1.2km 約20分
10号トンネル (103m)	
9号トンネル (120m)	
8号トンネル (92m)	
7号トンネル (75m)	
6号トンネル (546m)	
めがね橋 (91m)	碓氷湖まで約1.1km 約18分
5号トンネル (244m)	
4号トンネル (100m)	
3号トンネル (78m)	
碓氷湖一周散策 (約25分約1.2km)	峠の湯まで約1.0km 約15分
2号トンネル (113m)	
1号トンネル (187m)	
天然温泉 峠の湯 (フリータイム (坂本宿散策も...))	この間約1.0km 約15分
旧丸山変電所	この間約1.3km 約18分
碓氷関所跡	アプトの道から少しそれて... この間約0.5km 約8分
碓氷峠鉄道文化むら	アプトの道起点 この間約0.2km 約2分
JR信越本線 横川駅	アプトの道終点

遊歩道アプトの道熊ノ平 往復一日コース

碓氷峠探訪 遊歩道アプトの道へは、ウォーキングシューズを履いて念のため害虫除けをしてからお出かけください。

楽しく体験できる碓氷峠鉄道文化むら

峠路探訪

(時間・距離は目安です)

至妙義神社

松井田妙義IC

至高崎



熊ノ平殉難碑「母子像」

熊ノ平は信越本線が通わなくなり、今はアプトの道の折返しポイントとして生まれ変わりました。当初単線であった期間、横川～軽井沢間で唯一の平地であった熊ノ平駅では、上下線の列車が待ち合わせてすれ違いをしていました。この頃の熊ノ平駅は、行楽の季節、乗降客で賑わっていました。そして信越本線が複線化すると、熊ノ平駅は、変電所の機能を残して、駅としての機能は必要とされなくなりました。



めがね橋 駐車場有

芸術性で多くの人を魅了する、レンガ造りの4連アーチ式鉄道橋。橋上からの展望も楽しめます。アプトの道は、ここから熊ノ平まで1.2kmが延長されました。めがね橋駐車場も完成。橋の下からも上る道があります。

5号トンネルから紅葉のめがね橋上部



見どころいっぱいの碓氷峠を巡る遊歩道アプトの道をゆっくりと散策してみませんか。



碓氷湖 トイレ有 山景色に映える静かな湖には、湖を一周(1.2km)約25分程で巡る湖畔の散策道もあります。

横川駅西側。アプトの道起点・終点ポイントから始まる遊歩道アプトの道。碓氷峠鉄道文化むらの北側から、旧中山道の碓氷関所跡に立ち寄りましょう。アプトの道に戻り、旧丸山変電所・峠の湯途中、碓氷湖を周る・赤レンガの4連アーチ橋碓氷第3橋梁(めがね橋)から熊ノ平までを歩く道。お帰りには天然温泉「峠の湯」で軽く汗を流してひと休み。碓氷峠の周辺は、どなたでも気軽に安全に歩いて探訪できます。

「遊歩道アプトの道とその周辺」見どころガイド

めがね橋をはじめとする碓氷峠の鉄道施設は国指定重要文化財です



碓氷峠鉄道文化むら

鉄道の歴史と列車が一同に集められているテーマパーク。入口のゲートを入ると、小さな子供から大人まで楽しめるSL「あぶとくん」が人気の的。本物の機関車を運転体験できるコースやズラリ展示された歴史的名車には、見て、触れることもできます。



アプトの道と平行して走る碓氷峠のトロッコ列車「シェルパくん」



027-380-4163 休園日は毎週火曜日・火曜日が祝日の場合は翌日休園 営業は9:00から

文化むらから途中まではアプトの道の横を峠のトロッコ列車が走っています。トロッコ列車の運行は、基本的に(土・日と休日)ですが、臨時運行もあります。詳細はお問い合わせください。



トイレ有

碓氷関所跡



関所の西門は徳川幕府、東門は安中藩が管轄した、国境の関所跡。箱根の関所と並び、日本三大関所跡の一つです。

北原白秋の歌碑



坂本宿



向こう正面が剱石山です。

旧丸山変電所・まるやま駅

碓氷峠を行き来する列車に電力を供給するため、明治44年に建てられた機械室棟と蓄電池室棟は、国の重要文化財です。現在は峠のトロッコ列車の駅があります。



碓氷峠くつろぎの郷

「宿泊コテージ」



027-380-4180

チェックイン15:00/チェックアウト10:00

宿泊コテージは、峠の湯に隣接した本格的フィンランド風ログハウスづくりの宿泊施設。全7棟あり、42名様まで宿泊可能です。管理棟もあり、仲間同士やファミリーで利用することをおすすめします。

天然温泉「峠の湯」 休館日は第2・4火曜日 火曜日が祝日の場合は翌日休館 営業は10:00から

お風呂は2階に和風・洋風大浴場(サウナ付)・露天風呂各2カ所。檜の風呂付休憩個室(要予約)が2室あります。館内には、レストラン、売店、カラオケルーム、大広間、休憩室等も完備されています。周辺観光の起点としても、ご利用いただけます。



027-380-4000

安中市 産業部 商工観光課 027-382-1111(内線3223)

〒379-0192 群馬県安中市安中1丁目23番13号 FAX 027-382-9066

松井田支所 地域振興課(内線2165・2166)